



## 社会人になるための「約束」

1 学年支援部 山下 さとみ

1、2年生は11月17日からの現場実習、3年生は就職の面接や結合実習に向け、気持ちを引き締めて学校生活に臨んでいます。10月22日には全校集会があり、生徒指導部から、日頃から就職の面接に行ける身だしなみを意識しようという話もありました。本校の生徒は、卒業後就職するという目標を意識して生活しています。働く社会人になるためには、礼儀やマナーに気をつけ、ルールを守ることが大切だと、機会あるごとに聞いています。

アメリカの小学校教師ロン・クラーク著の『あたりまえだけど、とても大切なこと』(草思社)には、一見当たり前と思われる人間の生き方や他者との関わり方について、多くの子が誰からも教わらずにいること、大切なことをルールとして身につけた子どもたちがみるみる変わっていくこと、ルールの大部分が全ての人に当てはまるということが書かれています。

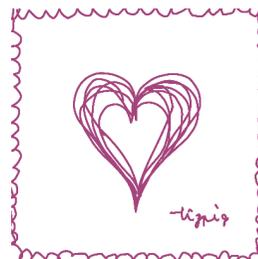
私は今年度、1年生の担任をしています。入学後新しく出会った生徒の間では、4月から日々様々な対人トラブルがありました。その都度、学年団の教師を中心に、トラブル解消のため、個々の生徒の話聞き、当事者同士で話し合いをする場を設けたり、お互いにどのように接していけばよいかをアドバイスしてきました。その中で、米倉学年主任の提案を元に、1学年団でまとめた「社会人になるための約束(ルール)」を、1学年の生徒全員に提示しました。その「約束」とは以下の6項目です。

- ① 美しい言葉、優しい言葉をつかいます。  
汚い言葉や乱暴な言葉はつかいません。

- ② 友達にアドバイスする時は、その場で一言で、一回だけ。命令はダメ！  
(アドバイスする時も「ありがとうと言おうね」「やさしくしようね」等優しい言葉で伝える。)
- ③ その場にはいない人の話は絶対にしません。
- ④ 欠席、遅刻、早退の理由を本人に確かめない。その他プライバシーについて聞かない。
- ⑤ 誰に対しても「ありがとう」「ごめんなさい」をしっかりと言う。
- ⑥ 自分の事は自分でやる。

これらの「約束」は、大人にとってはあたりまえのことかもしれませんが、しかし、生徒間の対人トラブルの詳細を聞いてみると、仲良くなった友達に、しつこくプライバシーに関することを質問する(悪気なく)、同級生のできていないことを何度も注意する(相手のためを思って)、注意した相手が全然変わらないと怒る等、他者との適切な関わり方がわからないことが原因でした。「相手の気持ちを考えて」とよく言いますが、難しいことです。他者との関わり方について、言動の「OかXか」をわかりやすくしたこと、個々にアドバイスするだけでなく、全員の約束としたことで、生徒達に気をつけようという雰囲気が出てきました。

「社会人になるための約束」が提示されてから、生徒達は、日々の関わりの中で少しずつ変わってきています。今までなら嫌な思いをしていたであろう場面で、「約束」にあるような言動をして、嫌な思いをせずにすんだ。対人トラブルで悩んだことのある生徒が、同じような状況の生徒に、優しく励ましの言葉をかける、等。生徒にとっては、個別に適切な対応(支援)を受けることも必要ですが、クラス、学年、学校といった集団の中で、他の生徒から学ぶこともたくさんあります。一人一人が、他者と良好な関係を築く力をつけてほしいと願っています。



## うちの先生♪ 片芝芳秋先生

<◆ゴシック、(ゴシック)はレポーターY>



☆片芝芳秋先生にお話を聞いてみました～☆

◆**寄宿舎指導員の先生には謎がいっぱいです。まず教科は?**  
高校の理科・生物が専門です。もともとは「未来の農業を担うぞ!」と大きな視野を持っていた野球少年だったのですが、気づいたら大学卒業前は植物の遺伝子レベルの研究に没頭、研究室にこもりっぱなしでした。(それはまた細かい視点ですね。どんな研究だったのか詳しくは直接ご本人まで☆)

◆**では趣味で花や野菜を育てたりされるのですか?**

いえ…していません。花と言えば今は「花園」が楽しみなんです。(え???) 「花園」というのは「ラグビーの聖地!近鉄花園ラグビー場」です(笑) 選手同士が激しくぶつかり合いながらもフェアプレー精神を持っているからでしょうかね、「これぞ男のスポーツ!」、いえ「紳士のスポーツ!」と言われていました。そこに魅力を感じるんでしょうかねえ。…と言ってももっぱら観戦する側ですけどね。しかも先日初めて観に行っただけです。まだルールもわかりません(苦笑)(2019年には日本でラグビーのワールドカップが開催されるそうですよ。今度、私も連れて行ってください。)

◆**先生の人柄には柔らかさを感じますが、それはどこから来てるんでしょう…**

そんなこと言われたことないですよ。ん〜、強いて言うなら…人に恵まれて生きてきたことかなあ。これまでの節々で支えてくれた友達や親、周囲の人たちには今も感謝しています。

この場を借りて生徒のみなさんに伝えたい言葉があるんです。それは「人生、学び続けること」。ちょっとかっこいいですか?(照)これは自分自身が身に染みて感じていることです。うまくいかないなあと思う時でも人とのつながりの中からパワーをもらえた気がします。“こうすれば何とかなるかも”と気づくことも多いです。友達や周りの人々を大切に、困難なことにあってもあきらめないでほしいです。

◆**話は変わりますが、ズバリ!今欲しいものはなんですか?**  
車です! かっこいいワンボックスカーが欲しいです。(待望のご家族が増えてこれから必要になりますもんね♪)